

CTVC かわらばん！ 2018年6月号

発行者：CTVC-カトリック東京ボランティアセンター
東京都港区六本木 4-2-39 フランシスコ会聖ヨゼフ修道院 2 階

緑が美しい季節になりました。福島県沿岸部でも田植えの光景が見られます。6月には南相馬市原町区で海岸防災林の植樹祭が行われます。震災から8年目の春。復興に向けた地域の取り組みが続いています。

【活動報告】

CTVC 講演会「福島から語る」

4月21日／東京・四ツ谷

今年3月末で閉鎖した、いわきサポートステーション「もみの木」元ベース長の朝尾光二さんに、活動から見たこととお話しいただきました。避難者の状況の変化に対応し、今後はいわき教会と連携して支援が継続されます。



CTVC ボラパック南相馬

5月11～13日／福島・南相馬市

カリタス南相馬で初となる公募のボラパックを行いました。現地案内で浜通りの今を感じ、スプリングコンサートで楽器演奏やシスターたちの歌声に癒され、お茶っこで地域の皆様とのお話を楽しみました。

社会福祉法人 聖ヨハネ会より軽自動車と線量計をいただきました

昨年の桜町聖ヨハネ祭の収益金より、カリタス南相馬の活動で使用する軽自動車と環境放射線モニタを寄贈していただきました。

聖ヨハネ会の皆様、ありがとうございました。

祝別式の様子（4月25日）



【原町だより】 福島県・カリタス南相馬からの報告です。

4月28日、「南相馬農地再生協議会」主催の【菜の花・花見会】が行われ、全体で約120名の参加者のうちカリタス南相馬より約40名が参加しました。菜種油の搾油所も見学しました。昨年まで搾油は、いわき市まで行かなければなりませんでした。今年から南相馬で種まき⇒花見⇒収穫⇒搾油が可能になりました。昨年、種まきボランティアに参加したこともあり、喜びもひとしおです。

油は水と融合せず、菜種油から放射性物質は不検出なので、なたねオイル「油菜（ゆな）ちゃん」、ドレッシング、マヨネーズなどが販売されています。放射能に汚染された畑を再生すべく奮闘されてこられた方々のストーリーに感動しつつ、手作りの豚汁、天ぷら、お漬物などを味わいました。

この日は大阪をはじめ全国各地から来られたボランティアの方々と地元の方々との交流もあり、この喜びの輪が全国に広がるのが嬉しいです。



カリタス南相馬 所長 畠中 千秋

【事務局からのお知らせ】

聖心女子大学 災害復興支援チャリティデーに出展します

今年も聖心女子大学でのチャリティデーに参加します。
皆様のご来場をお待ちしております。

日時：2018年6月16日（土）12：30～16：00

場所：聖心女子大学 マリアンホール

東京都渋谷区広尾4-3-1 東京メトロ日比谷線「広尾駅」徒歩3分

内容：バザー、復興支援報告・研究展示、ステージ公演

南相馬市でのボランティア・現地訪問についてのお問い合わせ

カリタス南相馬（受付時間：平日9時～17時）

住所 〒975-0006 福島県南相馬市原町区橋本町1-15

電話 0244-26-7718 ファクス 0244-26-8007

E-mail haramachi@ctvc.jp URL <http://caritas.ctvc.jp/>

ボランティアなど支援活動についてのお問い合わせ

CTVC事務局（受付時間：平日10時～17時）

電話 03-6721-1421 ファクス 03-6721-1422

E-mail tokyo@ctvc.jp URL <http://ctvc.jp>